

静養館だより

発行・編集

社会福祉法人 鎌倉静養館

〒248-0014

鎌倉市由比ガ浜4-4-30

TEL 0467-22-8021

FAX 0467-22-8053

— それでも鎌倉静養館を未来につなぐ —

理事長 西崎猛之

『宮柱 ふとしきたてて よろづ世に いまぞさかえむ 鎌倉も里』 鎌倉幕府の第三代征夷大将軍・源実朝の「鎌倉」を歌枕にした和歌です。鎌倉幕府は、新田義貞の稲村ヶ崎からの鎌倉攻めで滅びます。そして政権は京都に移り、足利の室町幕府となります。「鎌倉」の歌枕は、昭和になって、京都大学退官後、晩年を鎌倉極楽寺姥が谷の高台にお住まいになられた「西田哲学」の西田幾多郎博士の和歌にもあります。『七里濱 夕日漂ふ波の上に 伊豆の山々果て知らずも』 この和歌のように伊豆の山々から右に箱根の山々が連なり、背後に富士山があり、眼下に江の島があるという七里ガ浜を望む国道134号線の海沿いの歩道にその歌碑がありました。

鎌倉の極楽寺姥が谷（うばがや）は鎌倉静養館の発祥の地です（現稲村ヶ崎3丁目）。そのルーツは、大正10年（1921年）11月に、財団法人「基督教教役者鎌倉静養館」が設立認可され、この地に洋館2階建て家屋を購入し、キリスト教関係者の休養施設として一カマクラレストホームKamakura Rest Homeの事業を開始したことから始まりました。100年前のことです。

120年前（明治35年1902年）に開通の江ノ電が、七里ガ浜の海岸線に沿って江の島から稲村ヶ崎・極楽寺・長谷・小町と鎌倉まで延長されたのは、明治43年1910年です。この江ノ電が姥が谷の踏切のそばにある鎌倉静養館の横を走っていました。そしてこの姥が谷の踏切の横に「姥が谷停留場」があったのです。金子晋著「江ノ電今昔漫筆」に、「江ノ電の線路をはさんで、有島（生馬）家の向かいに老人ホームがあった。」とあります。この老人ホームは、わたしどものルーツの「基督教教役者鎌倉静養館」です。江ノ電沿線新聞社に問い合わせたところ、この「姥が谷停留場」は昭和20年に戦時休止し、昭和23年にそのまま廃止されたということでした。ご近所の方から、この停留所から女学校に通学したというお話しをお聞きしました。目の前の海辺は、姥が谷海岸とよんでいたということです。そして、「極楽寺姥が谷」という地番は、鎌倉市の大規模な住所表示変更が昭和44年2月1日に行われ「稲村ヶ崎」となり、鎌倉静養館の地番も、極楽寺姥が谷54番地から稲村ヶ崎三丁目13番地53号になりました。「姥が谷」という地名は消えました。それでも、「姥が谷」は、海岸沿いの国道134号線に江ノ電バスの「姥が谷停留所」に残りました。（今では、祝祭日のみ1日に1本のバスが運行されています。）

鎌倉静養館は、この地で、「基督教教役者鎌倉静養館」、戦後の「キリスト教老人ホーム鎌倉静養館」から「軽費老人ホーム鎌倉静養館」と、大正、昭和、平成、令和と時代が変わっても、周りが変わっても、鎌倉静養館として、この地にあり続けてきました。今は世界も日本も深いうめきにある困難な時代です。地域とのつながりを広げ、地域にあってお一人お一人を大切にするその人の暮らしの支援ができるように、課題に挑戦し取り組んで参りたいと思います。初代の理事長が申します「年とともに古くなるのはやむなきことであるが、またいつも新しくなる不思議な鎌倉静養館」を未来につないでいきたいと思ひます。地域にあって、地域福祉に取組み、地域に貢献して参ります。

市民の篤志家より材木座のお住まいになっている広い庭付(400坪)古民家のご寄贈を賜りました。

ご意向にそって

- ①本格的な和風建築の邸宅と
- ②その室内から眺める位置によって四季折々の変化に対応した広い庭園をそのまま継承して
- ③地域市民の方々が交流する憩いの場づくりが図れるようにし
- ④鎌倉市のご援助により介護保険制度を活用した小規模の地域密着型の介護サービスを検討し
- ⑤小規模多機能型介護事業所「材木座あじさいの家」を開設しました。

小規模多機能型居宅介護事業

材木座あじさいの家

10周年 物語はまだまだ続きます!!

2012年(平成24年)3月開設
鎌倉市材木座2-10-12



2012年3月
開設



ゆったりとした時と空間の中で
和やかな寄り添いのケア
宿泊介護サービスの広がり
地域との交流を目指して

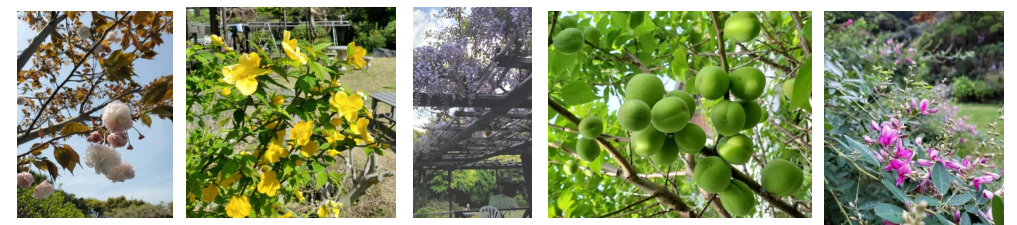


2022年3月現在
定員登録者29名
通い 15名
泊り 7名



あじさいの種類も増えました

広い庭園にて



四季の花々



地域の方々と
交流の場をつ
くりました

2017年
2017年5周年記念
ガーデン感謝の会



2018年
2018年餃子をつくって
ガーデンパーティーと
ジャズバンド演奏



2019年
2019年6月ジャズバンド演奏と
ピザを食べる会



2020年3月

新型コロナウイルス感染拡大

2022年3月

鎌倉静養館の動き

職員の処遇改善及び次世代育成を推進しています。誠実にご利用者への寄り添いのケアを実践し、安心した雇用を確保し、家族との幸せを願っています。

・職員の定年延長（60歳⇒65歳）

2021年9月より5年の延長を実施しました。そして、再雇用職員、契約職員 非常勤職員の定年もそれぞれ5年延長しました。

・職員の資格取得の支援・援助の制度化

定年延長に伴い、職員のキャリアデザインの資質向上のための資格取得（介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員、保育士等）の支援・援助を2022年9月より制度化しました。

・介護保険事業の総合施設長の設置

介護保険事業の各施設長管理者が目標を明確にし、お互いに助け合い、寄り添いのケアを実践できるように、介護保険事業全体を統括する総合施設長を、2021年9月に設置し、特養施設長の柏木聡を任命しました。そして、特養施設長に三宅勝久を任命しました。

エッセンシャルワーカーとしての使命感をもって

新型コロナウイルス感染拡大について、鎌倉静養館もエッセンシャルワーカーの使命感をもち、危機意識をもって、感染防止対策を徹底してきましたが、2022年に入って、第6波の最中、特養鎌倉静養館、軽費老人ホームにおいて、入所者・職員に感染し、クラスター（集団感染）となってしまいました。更に、第7波に至って、材木座あじさいの家、また特養鎌倉静養館において、利用者、入所者、職員に急激に感染が広まり、大クラスターとなってしまいました。今は、収束し落ち着きましたが、利用者、入所者、職員を守ることができませんでしたことに慙愧に耐えません。

誠に申し訳ございません。



2022年度定時評議員会を6月21日(火)にオンライン会議にて開催しました。

評議員の2名について辞任の申し出があり、新たに2名の選任がありました。

評議員の7名の方々を紹介します。

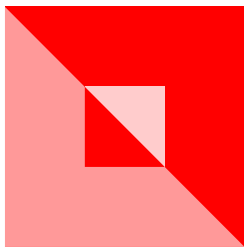
阿部 誠:(新任)、岩澤勝昭、小宮山剛、齊藤哲夫:(新任)、原 尚正、
島田利修、兵藤芳朗

理事の6名、監事の2名は、2023年度6月定時評議員会開催時まで、任期を全うします。

西崎猛之(理事長)、小針 宏 (保育事業担当)、小見山浩美(老人福祉事業担当)、
田中英雄(介護保険事業担当)、塚越敏夫(法務担当)、長野邦子(老人福祉事業担当)
監事 上野貢一、脊山静子

－編集後記－

なんでも相談の地域包括支援センター鎌倉静養館も開設10年となりました。まだまだコロナ禍が続き、行動が制約されていますが、地域とつながり、地域との交流を深めたいと思います。



2021年度(令和3年)寄付金

(2021年4月～2022年3月)

—深い感謝をもってご報告いたします—

日頃から社会福祉法人鎌倉静養館の運営にご理解、ご協力をいただき深く感謝いたします。

2021年度(令和3年)は皆様から、総額1,272,128円のご寄付を賜りました。

ご支援、ご協力を賜りました皆様に厚く御礼申し上げます。

掲載ご氏名は五十音順

軽費老人ホーム鎌倉静養館

日本基督教団 鎌倉雪ノ下教会 様
 三溪堂表具店 様
 青山学院横浜英和中学高等学校 様
 小見山 浩美 様
 工藤 百合子 様
 田中 秀 様
 西崎 猛之 様

計 250,000円

材木座あじさいの家

廣井 早苗 様

計 3,000円

特養鎌倉静養館

日本基督教団 鎌倉雪ノ下教会 様
 関東学院六浦小学校 様
 (有)角喜葬儀社 様
 青山学院横浜英和中学高等学校 様
 遠藤富美子 様
 小池 礼子 様
 草柳 教治 様
 塩原 修平 様
 篠原 敏子 様
 杉本 厚司 様
 濱田 由紀子 様

計 418,628円

鎌倉静養館後援会

団体様

日本基督教団 大船教会 様
 日本基督教団 鎌倉教会 様
 日本基督教団 鎌倉教会婦人会 様
 日本基督教団 鎌倉恩寵教会 様
 日本聖公会 鎌倉聖ミカエル教会 様
 日本基督教団 鎌倉泉水教会 様
 日本基督教団 逗子教会 様
 日本基督教団 茅ヶ崎教会 様
 日本基督教団 藤沢北教会 様
 日本基督教団 藤沢北教会婦人会 様
 日本基督教団 横須賀小川町教会 様
 日本基督教団 横浜大岡教会 様
 日本基督教団 横浜指路教会 様
 ハリス記念鎌倉幼稚園 様

個人様

飯塚 俊輔 様
 飯塚 美喜恵 様
 岡野 和子 様
 加藤 久枝 様
 鈴木 紀久江 様
 脊山 静子 様
 高山 カズ子 様
 長野 邦子 様
 原 厚子 様

日本基督教団
 鎌倉雪ノ下教会内

後援会の皆様

上木 正彬 様
 牛尾 正幸・志保 様
 梅田 美千代 様
 江川 朝子 様
 大森 おほみ 様
 小田切 真理 様
 川口 泰昌 様
 齋藤 哲夫 様
 清水 正弘 様
 新澤 佳詠子 様
 高岸 典子 様
 田村 雅子 様
 藤田 達雄 様
 本城 勇介・ゆりえ 様
 棟居 洋・美智子 様
 村上 公子 様
 吉永 多恵子 様
 吉成 みち子 様

後援会合計 590,500円

鎌倉おなり保育園

小見山 浩美 様

計 10,000円

寄付金合計

1,272,128円

本寄付は所得税法78条の
 寄付金控除の対象となります。